

施設名	少年センター
-----	--------

所管課	生涯学習課
-----	-------

1 基礎データ

施設番号	28.1				
大分類	学校教育系施設	中分類	その他教育施設	小分類	その他教育施設
所在地	江南市赤童子町大堀99番地(市役所西分庁舎内)				
区域区分	市街化区域	地区名	古知野	学区	古知野南小学校
敷地面積	- m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	0.40 km	バス停からの距離	0.20 km	駐車場	他施設と共用

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	少年センター				
複合施設	市役所西分庁舎	併設施設	-		
建物構造	-	階数(地階)	- 階		
建築年度	1965 年度	総延床面積	384.95 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	- 千円	減価償却累計額	- 千円	減価償却率	- %
経過年数	60 年	耐用年数	50 年	老朽化率	120.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	-	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

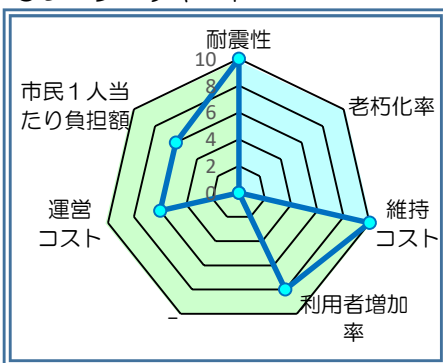
3 管理運営データ

利用者数※1	R2	R3	R4	R5	R6	平均	開館日数	管理形態
	282	293	353	315	414	331	242 日	直営
ランニングコスト (R4~R6平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	支	維持コスト	人件費	-	-	使用料等(利用者負担)	-	-
			修繕料	-	-	国・県費	-	-
			維持管理委託料	-	-	その他	-	-
			土地借上料	-	-	市費(一般財源)	4,728,327	
			その他	-	-	合計※2	4,728,327	
	小計※2		-	-	(参考)			
	出	運営コスト	人件費	3,775,504	年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(50位/76施設)	13,109.96 円(一般財源÷平均利用者数)	
			光熱水費	-	市民1人当たり負担額	48.11 円(一般財源÷国勢調査人口)		
			運営委託料	-	1m ² 当たり(維持)コスト(110位/110施設)	0.00 円(維持コスト÷総延床面積)		
その他			952,823	合計(①+②)	4,728,327			

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価	
	耐震性能あり	10	120.00%	0	110位 / 112	10	20点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	市民1人当たり負担額	評価
	46.81%	8	-	-	82位 / 112	6	72位 / 112	6
							サービス評価	
							20点 / 30点	

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
○			

継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持

見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等

見直し対象(III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設

見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。

施設名	教育支援センター
-----	----------

所管課	教育課
-----	-----

1 基礎データ

施設番号	28.2				
大分類	学校教育系施設	中分類	その他教育施設	小分類	その他教育施設
所在地	江南市赤童子町大堀99番地(市役所西分庁舎内)				
区域区分	市街化区域	地区名	古知野	学区	古知野南小学校
敷地面積	- m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	0.40 km	バス停からの距離	0.20 km	駐車場	他施設と共用

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	教育支援センター(少年センター内)				
複合施設	市役所西分庁舎	併設施設	-		
建物構造	-	階数(地階)	- 階		
建築年度	1965 年度	総延床面積	- m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	- 千円	減価償却累計額	- 千円	減価償却率	- %
経過年数	60 年	耐用年数	50 年	老朽化率	120.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	-	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

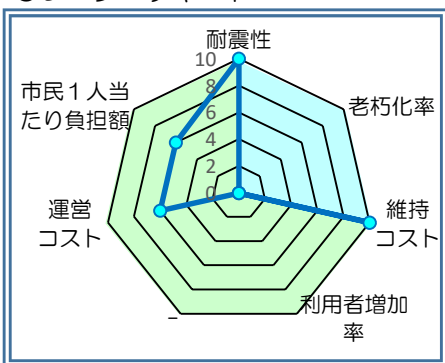
3 管理運営データ

利用者数※1	R2	R3	R4	R5	R6	平均	開館日数	管理形態
	23	28	14	26	14	21	243 日	直営
ランニングコスト (R4~R6平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	支	維持コスト	人件費	-	-	収入	使用料等(利用者負担)	-
			修繕料	-	-	国・県費	-	
			維持管理委託料	-	-	その他	-	
			土地借上料	-	-	市費(一般財源)	11,532,746	
			その他	-	-	合計※2	11,532,746	
	小計※2		-	(参考)		年間コスト計算		
	出	運営コスト	人件費	10,393,594	利用者1人当たり市民負担額(22位/76施設)	640,708.11 円(一般財源÷平均利用者数)		
			光熱水費	-	市民1人当たり負担額	117.34 円(一般財源÷国勢調査人口)		
			運営委託料	-	1m ² 当たり(維持)コスト	- 円(維持コスト÷総延床面積)		
その他			1,139,152					
小計※2		11,532,746						
合計(①+②)		11,532,746						

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価	
	耐震性能あり	10	120.00%	0	110位 / 112	10	20点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	市民1人当たり負担額	評価
	△39.13%	0	-	-	60位 / 112	6	57位 / 112	6
							サービス評価	
							12点 / 30点	

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持

見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等

見直し対象(III) : 建物評価は低いが、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設

見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。